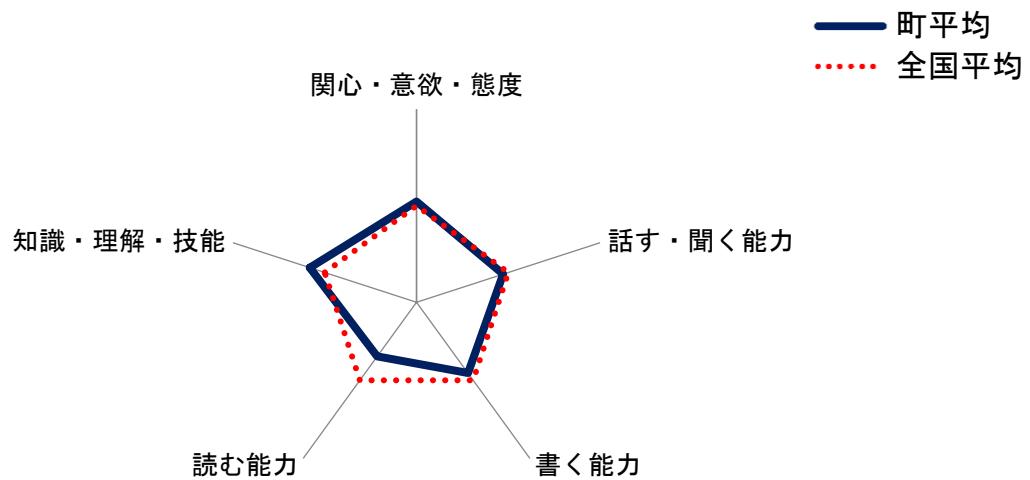
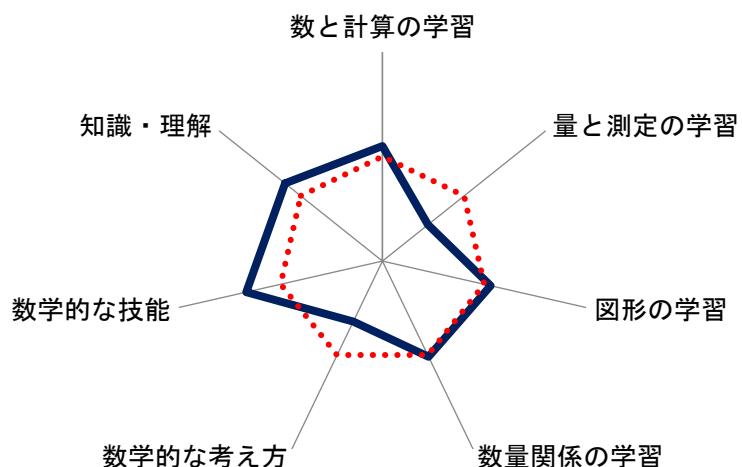


○ 教科に関する調査（全国の平均正答率との差）

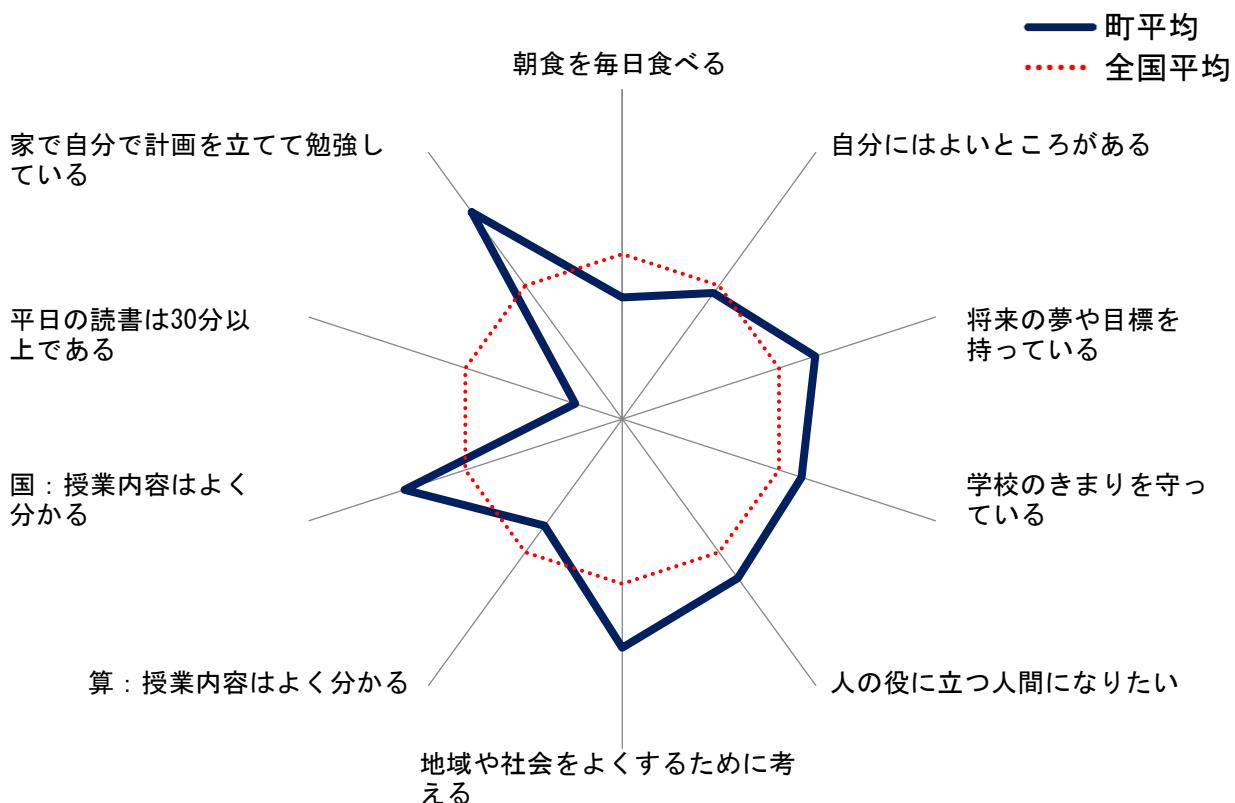
【国語】



【算数】



○ 児童質問紙調査（全国の平均回答率との差：肯定的な回答）



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語、算数ともに多くの項目が全国平均とほぼ同じか下回っている。算数は「量と測定の学習」、「数学的な考え方」の各項目が全国平均を大きく下回っており、今後、領域におけるつまずきに留意した指導を行うことで、知識と活用を一体的に捉えた学力を育成することが望まれる。

児童質問紙調査では、「将来の夢や目標を持っている」、「人の役に立つ人間になりたい」、「学校のきまりを守っている」の各項目が全国平均を上回っており、自尊感情や規範意識が高い。「平日の読書は30分以上である」の項目が全国平均を大きく下回っており、みきやん通帳の活用方法を検討するなど、読書に親しむ習慣づくりに心掛け、児童一人一人に応じた読書活動の充実を図る指導が望まれる。